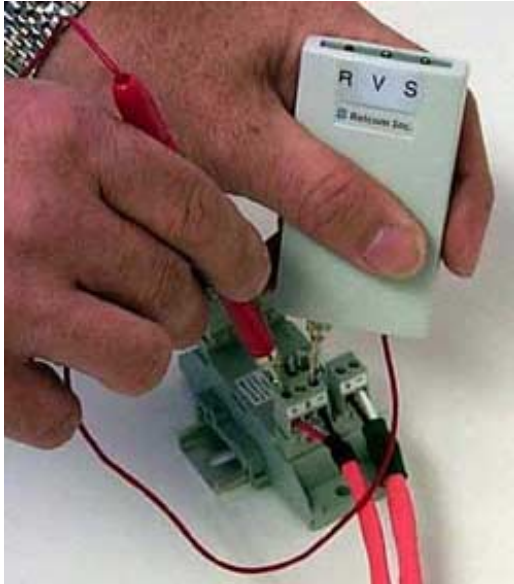




FBT-4、FF フィールドバス電源・信号検査プローブ

フィールドバス電源・信号プローブ、FBT-4 は、FF (ファンデーション・フィールドバス) の通信に影響を与えないで、その通信状況を検査できます。プローブはネットワーク状況の確認、またはネットワーク異常のトラブルシューティングに携わる保守要員にとって便利です。



接続

ケースに取付けられている検査プローブは、負極ですので、フィールドバス配線の(-)負極側に接続して使用します。赤色のプローブは、フィールドバスの(+)正極側に接続します。ハンドフリーでの測定用として、赤色のミニフックプローブも提供しています。本体プローブの後ろに、接続します。また、負極側プローブに接続するための、黒色のフック用ミニプローブも付属しています。



特徴

電源・信号プローブは、フィールドバス・セグメントの特定位置の電源と信号レベルが、フィールドバスの仕様の範囲内に入っているかどうかを、即座に検査できるように設計されています。

例えば、フィールドバス接続の伝送器が突然、OFFLINE(オフライン)となった際、FBT-4 を使用することにより、異常が伝送器それ自身によるものか、ネットワークケーブル上の断線または短絡かを確認出来ます。携帯に便利な設計に加えて、其の電源をバスから供給される為、バッテリーまたは外部電源が不要です。

【仕様】

プローブは、フィールドバスから電源供給を受けます。バス電圧及び周囲温度によりますが、12～15 mA の電流を消費します。

使用周囲温度	0 - 50
外形寸法	11.8 x 5.0 x 2.1cm
重さ	約 100g

操作

一つの赤色及び二つの緑色の LED により、フィールドバスネットワーク状況が表示されます。それぞれ、SIGNAL(信号)、VOLTAGE(電圧)及び REVERSED (反転)と表示されています。緑 LED の点灯は、ネットワークが正常を意味します。一方、赤色 LED の点灯は、信号が異常であることを表します。

- **SIGNAL**
点灯時はバスが通信していること表します。p-p(ピーク・ツー・ピーク)値が 150 mV 以上の振幅のデータが検出された時のみ点灯します。データの有効性はチェックされません。バス上の通信がある際、LED が点滅するので分かります。フレームデータにより、直接駆動され、パケット間の信号のない期間は駆動されません。
- **VOLTAGE**
FF (ファンデーション・フィールドバス) 規格で決められている、最低 9.0VDC 以上の電圧であることを表示します。
- **REVERSED**
FBT-4 プローブが、ネットワークに正しく接続されていないか、又はフィールドバスが極性反転されて、接続されていることを表します。